県政速報

中国進出拠点を上海に
県内企業の製造拠点や販路拡大に向け、県内企業を支援する初の海外拠点設置

いつまでも住み続けたくなる
夢と希望の溢れる埼玉県を創造！

The Democratic Party of Japan 民主党

子育て真っ最中の
埼玉県議会議員 **なかしま 浩一**

県政ニュース Vol.12

民主党・無所属の会　県政報告（戸田版）

発行：民主党・無所属の会
「県政調査・IT 何でも相談室」
戸田市喜沢南 1－4－17－514
TEL　048－833－1710（1722FAX）
携　帯　090－1653－7090
e-mail　Nakashima@arscom.co.jp
http：//kengi.nakashima-kouichi.com/

お気軽にご依頼下さい！
こちらから出向いて相談に応じます。
県民のみなさんの声を寄せてください。

H 22 年度予算（1 兆 6,764 億）「雇用拡大予算」

埼玉版雇用ニューディール

（当面の経済対策、未来への投資、暮らしの安心保障などすべての施策に雇用確保の視点、雇用は県民の生活基盤としてあらゆる施策を総動員）

当面の経済対策

埼玉版グリーンニューディール
- 環境配慮住宅の新築にローン残高の 1％相当額を 3 年間助成
- 家庭用省エネ設備の導入に助成（1 台 2 万～ 20 万、1000 件分）
- 住宅用太陽光発電に助成（既存住宅上限 17.5 万、新規住宅上限 7 万、6,800 件分）
- 市民共同発電実施団体に補助（100 万上限、3 件分）
- 民間事業者に超低金利（1.1％）の太陽光発電特別融資枠（2 億）

＊埼玉県は快晴日数日本一

就業支援の強化
- 新卒の未就職者、雇用保険未受給者に資格取得支援、キャリアアップ職業訓練、未来人材育成に大学のオーダーメイド研修（10 億）
- 中高年齢者の再就職支援で相談、セミナー、企業紹介（26 百万）
- 女性の就業支援で相談、セミナー、企業紹介（3 千万）
- 緊急求職者サポートセンターで離職を余儀なくされた非正規労働者の就業･生活･住居等を総合支援（38 百万）

中小企業の支援
- 融資枠 4,500 億を確保、セーフティ緊急融資 1,000 億に拡大、借換資金 900 億に拡大、融資期間 10 年に延長、限度額 1 億に拡大
- 小規模事業経営改善･指導、課題解決、販路拡大支援（29 億）
- 営業力強化、提携先確保などのビジネスマッチング支援（5 百万）

赤ちゃんの駅設置（3,000 ヵ所、4 億 68 百万）
公共施設や商業施設、レストランなどにおむつかえ等のできる赤ちゃんの駅を設置。ベビーチェア、介護が必要な大人も利用できるユニバーサルシート、子育て情報提供用ラックなどに助成。
社会全体で子育て家庭を応援するムーブメントに！

未来への投資

次世代産業の育成
- エコ住宅、次世代自動車、農商工連携の取組支援（73 百万、上限 300 万）
- 介護現場で働く職員の福祉士資格取得経費助成（64 百万、一人あたり受験費用 42,500 円上限、2 年間で 5,600 人）

＊介護報酬増額で介護職員の給与等処遇改善、定着促進
- 農業の 6 次産業化：農業生産（1 次）で加工･製造（2 次）、流通･販売（3 次）に取組む農業者支援（6 百万）
- 明日の農業担い手育成塾:実践研修と農地斡旋や経営相談（8 ヵ所計 31 百万）

海外市場の積極的な展開
- 上海ビジネスセンターで営業活動サポート、取引先開拓支援（24 百万）
- 県内企業環境技術と海外環境ビジネスニーズ調査（5 百万）

企業立地による雇用創出
- 白岡瀬地区産業団地整備（56 億 92 百万、3 年間、5 区画 15.7 ㌶）

地球温暖化対策の推進
- 県独自の排出権取引制度（炭素本位制）の設備導入準備支援制度対象事業所（約 600）：2,000 万～ 5,000 万、3 千万程度を 4 件分
  制度対象外事業所：上限 2000 万、15 百万程度を 2 件分

みどりと川の再生
- 幼稚園、保育園、小中学校芝生化促進（1 億 66 百万、私立幼稚園･保育園は 60 万を上限に 100％補助 200 園、小中学校は 600 万を上限に 2 分の 1 補助、モデル 5 校）
- 県南東部を中心に新たな森作りと県営公園に植樹（1 億 74 百万）
- 水辺再生 100 プランのうち 37 ヶ所に着手（計 54 ヶ所、29 億）

環境未来都市に戸田市が認定
エコライフDAY、環境市民団体の活動など地球温暖化対策が評価され、川越市、秩父市とともに県知事より認定。
地球温暖化対策補助金の重点支給対象となります。

四方山話し……

国民性あれこれ（民族性ジョーク）

5 人集まると

アメリカ人	競争が始まる
イギリス人	議論が始まる
ドイツ人	ビールで乾杯
東欧共産圏	ジュースを 1 本買って 5 人で分ける
インド人	映画館へ行く
日本人	マンガの回し読みをする
プエルトリコ	壁に落書きをする
スペイン人	3 人が寝ていて 5 人集まらない
北朝鮮	1 人が独裁者になり独裁政権になる

航海の最中に沈みそうな豪華客船で

アメリカ人に	飛び込めば英雄です
イギリス人に	飛び込めば紳士です
ドイツ人に	飛び込むのが規則です
イタリア人に	飛び込めば女性にもてます
フランス人に	飛び込まないで下さい
日本人に	みんな飛び込んでますよ

ベストセラー

アメリカ	新約聖書	日本	マンガ
イスラエル	旧約聖書	中国	毛沢東語録
イスラム諸国	コーラン		

プロフィール

1961 年　富山県出身
1980 年　県立富山高校卒業
1984 年　慶應義塾大学卒業
2002 年　戸田市議会議員（2 期）
現職　県土都市整備常任委員
公社事業対策特別委員
エコライフ DAY 実行委員
NPO「まち研究工房」
NPO「IT ボランティアの会」
戸田第二小学校 PTA 会長
戸田シティ子ども会会長

暮らしの安心保障

幼少期の安心保障
- 保育所整備、認定子ども園整備、幼稚園の預かり保育、企業内保育、家庭保育室、一時保育の推進等で保育サービス受入れ枠 3,000 人分拡大（64 億 47 百万）

学校教育期の安心保障
- 私立学校授業料実質無償化（109 億 2 千万）家計急変世帯や生活保護世帯は全額補助、年収 500 万未満の世帯に 36 万円補助、609 万未満世帯に 24 万円補助

就職期の安心保障
- 就職未内定者、ニート･フリーター対策、インターンシップ推進、しょうがい者雇用開拓員配置、しょうがい者雇用サポート（1 億 54 百万）

医療体制の整備
- 周産期母子医療センター運営費助成、NICU 支援、ハイリスク妊産婦や新生児の受入れ体制強化（5 億 46 百万）
- 県立小児医療センターの非常勤講師等を拠点病院へ派遣し、小児救急 24 時間体制整備、当直医負担軽減、開業医の拠点病院支援の拡大、小児二次救急輪番病院や救命救急センターの運営体制を支援（6 億 41 百万）

医療人材の確保
- 地域枠医学生（大学卒業後、県内の医療機関で貸与期間の 1.5 倍勤務）、臨床研修医（産科･小児科･救急医を目指す臨床研修医が県内の産科･小児科･救命救急センターで貸与期間の 1.5 倍勤務）、後期研修医（産科･小児科･新生児専門医･母胎胎児専門医の研修で同条件）の奨学金（研修資金）返済免除
- 県立がんセンター新病院建設実施設計（総額 316 億、H22 は 8 億 48 百万、500 床）

高齢者の安心確保
- 特別養護老人ホーム 1,173 人分整備（19 億 47 百万）
- 認知症の早期発見、早期治療のための認知症疾患医療センターを新規で 2 病院（計 4 ヶ所）指定し運営費助成（27 百万）

しょうがい者の安心確保
- 交通事故や疾病などにより、記憶や感情のコントロールができないなど人により千差万別な症状となる、高次脳機能しょうがい者総合支援センター整備（3 億 71 百万）
- 発達しょうがい者に対する乳幼児期から成人期までの一貫した相談、診断、訓練を受けられる療育体制の整備（41 百万）

H22 年度戸田市関連公共事業

- 新曽川口線 (オリンピック道路)…都市計画道路の見直しがなされ、**国道 17 号から戸田公園駅にかけて両側歩道のバリアフリー化　＊なかしまの要望が漸く実現します**
- **北戸田駅東口再開発ビル**・・・地上 29 階地下 1 階、1・2 階は店舗、3 階以上は 200 戸程度の住宅、市の出張機関や業務系、SOHO 施設などの公共施設は入らない予定？、H22 都市計画変更、事業計画認可、実施設計、H23 着工、H25 供用開始？国 1/3、県 1/9、市 2/9、再開発準備組合 1/3 負担、地権者の不同意が 1 件あり 5 年以上の計画遅れ
- 笹目川…北戸田駅近辺河川改修
- 県立戸田公園…スーパー堤防上部広場整備 (完成は翌年以降)
- 荒川左岸南部下水道 (笹目 7 丁目)…焼却炉、自家発電設備、高度処理など

＊上部利用は H21 年中に工事完了、H22.7 月から多目的広場の供用開始？

埼玉版雇用ニューディールとは？

当面の経済対策で **3 年間で約 7 万人の雇用**創出
- 太陽光発電など環境ビジネス活性化　0.2 万人
- 福祉･介護･看護師など人材の育成、確保　4.9 万人
- 企業誘致、創業・ベンチャーの徹底支援　1.5 万人
- 新規就農の促進　0.1 万人

リーマンショック以前に戻す

環境･医療･介護等次世代産業育成や観光戦略展開などで **10 年で約 20 ～ 30 万人の雇用創出**
- 環境など次世代産業　約 7 ～ 9.3 万人
- 介護･福祉等サービス　約 9.4 ～ 12.8 万人
- 農業　約 0.3 万人
- 企業誘致等　約 2.6 万人
- 観光等サービス産業　約 3.3 ～ 4 万人

雇用拡大で生活基盤を支える

＊埼玉「超」（ちょ～）観光立県宣言（全市町村にご当地キャラ、全市町村にご当地グルメ開発、全市町村の旅行商品開発）
自然、歴史、文化で日本の縮図といえる特長を活かし、気軽に訪れられる日帰り観光県として、首都圏 4,000 万人のマーケットと東京を訪れる外国人観光客を横取り

子育て応援計画指標	H20	H21 見込	H22 見込	H26 目標
保育所受入枠	77,220 人	78,830 人	81,030 人	86,630 人
放課後児童クラブ	882 ヶ所	904 ヶ所	962 ヶ所	1,038 ヶ所
地域子育て支援センター	270 ヶ所	325 ヶ所	400 ヶ所	451 ヶ所

高齢者支援計画	H20	H22 予定	H23 目標
特別養護老人ホーム	20,299 人	22,491 人	22,928 人
介護老人保健施設	14,181 人	14,928 人	17,242 人
グループホーム	2,100 人(H21)	2,300 人	2,505 人
高齢者虐待対応専門員	369 人	522 人	600 人

埼玉県は自転車保有台数日本一

ぐるっと埼玉サイクルネットワーク構想（8,000 万）
健康増進やスポーツレクリエーションに資する長距離型のルートや地域の観光名所や公園などを繋ぐ中距離型のルートなどを設定
荒川自転車道と富士見川越バイパスを結ぶ国道 463 号区間で自転車と歩行者の分離、その他 15 路線の整備

サイクリングフェスティバル（39 百万）
熊谷スポーツ文化公園周辺から渋沢栄一記念館、荻野吟子公園などをめぐる、最長 30Km のコース、B 級グルメ、ゆる玉応援団などと同時イベント

電動アシスト自転車による広域シェアリングモデル（90 万）
民間企業の事業者間移動や駅利用、県職員の公共施設間や駅利用の短距離移動で乗り捨て可能な電動自転車（ナンバーロック、GPS 搭載）をシェリングして活用